

均衡価格過程から導出される リスクプレミアムについて

京都大学 関根 順

要旨

He and Leland (1993) の均衡価格過程に関する結果をより一般的な設定の下で述べ直す。具体的には、(i) 均衡価格過程から導出されるリスクプレミアムを危険資産価格の限界効用の逆数に関するマルチンゲール表現を使って表す。(ii) 更に、このリスクプレミアムに関する、相対リスク回避度や状態変数のヤコビ行列過程を用いた別表現を示し、均衡価格過程のある“平均回帰性”を相対リスク回避度の単調減少性と関連付ける。